

修学旅行新聞

発行所 財団法人全国修学旅行研究協会
編集人 山本理一
印刷所 東京印刷
〒101 東京都千代田区千代田2-8-7
電話 3262 2426・2932
3262 6337
振替 (東京) 6-36337

集団の中に自己を生かし

協力し合う修学旅行を求めて

第8回全国修学旅行研究大会 千葉県の一中学校が研究発表

関東地区公立中学校修学旅行委員会(関修委)と財団法人全国修学旅行研究協会(山本理一理事長)が主催し、関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(井桁孝会長)の協賛による第8回全国修学旅行研究大会が、文部省、都道府県教育長協議会、千葉・茨城・栃木・群馬・埼玉各県及び佐倉市教育委員会、千葉県小・中学校校長会の後援のもと、十一月二十八日千葉県佐倉市の志津「コミュニティセンター」において、関東各県を中心に全国から三百三十名が参加して盛大に開催され、多くの成果を得た。

研究大会は十三時三十分、長は、修学旅行の多様化を進む中で、学旅行の多様化が進む中で、修学旅行に求められている教育的意義とは何かを真剣に考える時期であることを強調した。また、山本全修協理事長は、主催者のあいさつで井桁会長は、修学旅行の多様化を進む中で、学旅行の多様化が進む中で、修学旅行に求められている教育的意義とは何かを真剣に考える時期であることを強調した。また、山本全修協理事長は、主催者のあいさつで



大会であいさつする全修協山本理事長 (11月28日 佐倉市)

修学旅行は、学習を社会に移したもので、生活指導及び集団の好機であり、教育計画の一環として行う学校教育上重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営の科学的調査研究して、常にその改善を努力し、ついで教育の充実向上を図る事は必要であり、教育界に課せられた責務である。(財団法人 全国修学旅行研究協会の趣意書から)

から、修学旅行は、すべての生徒が期待と関心を持って参加する学校行事であり、その体験は、人間形成の上に貴重な影響を及ぼすもので、本大会の成果を期待する旨のあいさつがなされた。

来賓を代表して、千葉県教育庁印旛地方出張所長時田浩介氏から、盛会を祝すとともに、研究発表者、講師、主催者へのねぎらいのことがあり、また、生徒にとって学校生活の一番思い出深いものは、修学旅行である、生徒が更に充実した素晴らしい修学旅行ができるよう期待する旨のあいさつがあつて、その他の来賓の紹介が行われた。

大会の研究テーマ「集団の中で自己を生かし協力し合う修学旅行を求めて」により、

最初の研究発表は、市原市立国分寺西中学校青藤正行教諭の「リーダー養成を中心とした修学旅行」を主題とする発表であった。一年生から三年生までの三年間を通して何を目標とし、どういった生徒を育てるのかを考慮しながら修学旅行を展開させていくのである。そしてねらいの中心に据えられたのが、三年間を通してのリーダー養成である。その取組みの実績報告がなされ、参会者の共感を博した。

次に、柏市立柏第五中学校山田守人教諭が「班別テーマを持った修学旅行を作る」の主題を発表した。内容は生徒自ら計画し、実践する班別行動を実施するに当たり、半年間にわたる生徒の事前学習・教師の事前指導の中で、生

徒と教師が一体となって取り組んだことにより、信頼関係が深まり、小集団の中で一人一人が役割を自覚して、人間関係が円滑になった等、参考となる点が多かった。

研究発表は、多田揚太郎副委員長、柴田克夫千葉県教育委員会指導主事の指導助言では、三年間を見通した修学旅行の指導人間としての在り方をき

今年度の修学旅行を振り返って

編集委員 中島和友

平成三年も早く師走を迎えた。修学旅行のこの一年を回想してみると、例年とおり一月のスキーに始まって、小・中学校中心の春・高等学校中心の秋の両シーズンとも、大きな事故はなかった。

バスは、修学旅行を取り巻く諸情勢は、大きく変わりつつある。公立小・中学校の児童生徒数は減少傾向が続き、四十人学級への移行と相まって、受入関係機関とのバランスが崩れて来た。

まず、交通機関では、貸切バスの定員に問題が出ていて、一クラス一台の利用が続く限り、一台の

とちと指導していく等面校の取組みを評価するとともに、部活の問題、他教科との兼ね合いも課題であることを示唆し、参会者の理解を深めた。

続いて、「集団の中に自己を生かす修学旅行」と題して渡部邦雄文部省初等中等教育局教科調査官の講演が行われ、修学旅行の改善向上に有意義なもので参会者に強く訴えるものが多かった。

柴田克夫千葉県教育委員会指導主事の指導助言では、三年間を見通した修学旅行の指導人間としての在り方をき

来年度大会は兵庫県で
三地区修旅連臨時総会

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(井桁孝会長)と財団法人全国修学旅行研究協会(山本理一理事長)が議長に選出されて議事に入った。

一、平成四年度修学旅行費等の国庫補助金(要保護・準要保護家庭並びにへき地校の児童生徒が支給対象)の増額に及び、修学旅行安全対策実態調査の集計経過について報告があった。

二、前日行われた第八回全国修学旅行研究大会の、アンケート結果に基づき総括がなされ、参加者の98%が「有意義だった」、「それ相応の意義あり」とし、期待はほぼほぼ少数であった。また、今までのこのような修学旅行の研究大会に「参加したことがない」が90%であり、この研究大会が貴重なものであったことを示している。次に、今後の研究大会に希望する内容として、現場の実践、体験発表が83%を超えたことが報告された。

三、来年度の全国大会の開催地について提案、黒澤文雄兵庫県代表(芦屋市立朝見中学校)が「第一回大会以来の成果を継承し、兵庫県が総力を挙げて開催する」と表明、次の大会は兵庫県が担当することを満場の拍手で決定した。加瀬忠次城東代表(水戸市立第一中学校)の閉会の辞で終了した。

ンバーやクラブ、焼そばなどの店に頼ることが多くなり、衛生状態は改善されたとはいえず、原因不明の食中毒は絶滅しない。秋には韓国修学旅行からの帰国者に赤痢患者まで発生した。

見学地については、雲仙・普賢岳噴火による島原地区、富士五湖増水による西湖南、天災に起因するコース変更がみられ、また、テマパークの新設による目的地の変化に、一層拍車がかかった。

来るべき平成四年、公立校の航空機利用、海外への道も次々に開かれて来ている。今年の問題を反省し、安全を第一に、一校一館の見直し、シーズン平準化の推進などに、単に流行を追うのではなく、教育論に立ち返ることを基本に、修学旅行の改善に努めたい。

線は、古く鎌倉や京都で、ハ

バス会社は少ない。

東海道新幹線は、三月から「こだま」の十六両編成が復活し、専用列車の定員が二百名に増大した。生徒数が減少し、定員が増加すれば、専用列車の運行期間は短縮され、一列車当たりの学校数は増加する。更に、東北・上越新幹線が六月に東京駅まで延長、新幹

風紋

今年は何となくアルトイヤー。彼は三十五年の生涯の三分の一を旅に過ごした。他郷の自然や人々との触れ合いによって、ますます詩情を高い芸術にまで開花させた。この五日、二百年忌のコンサートがウィーンで開催され、世界中から多くの人が集まった。今年もあつたか。国内では雲仙普賢岳の噴火、海外では湾岸戦争の旅にも大きく影響したこの一年だった。災害もそうだが、地球上のどこかで戦いが繰り返され、どこかで戦いを思うと胸が痛む。十一月八日、日米開戦から半世紀が経過した。真珠湾攻撃に始まる太平洋戦争では多くの人命が失われ、とても旅で済まなかった。修学旅行も中止せざるを得なかった。六百年の昔、平和なれかしと祈って書き始められたのが「太平記」であったといわれる。その願いは裏腹に、泥沼のような南北朝の内乱が六十年近くも続いた。今年の「太平記」のあと、来年の大河ドラマは「信長」だが、天下統一への過程に焦点を当てるのも、そこに現代的意義を求めているのかも知れない。カンボジアに平和がよみがえり、内外を揺るがせたソ連のクーデターも失敗に終わった。南北朝鮮の同時国連加盟、更には中東和平交渉も緒につくという明るいニュースもある。

安心して旅ができるのは、平和なれかしとぞと思ふ。昨年ドイツ統一の際にも、感動の合唱がベルリンの壁に響いたが、年末はやはりベートーベンの第九で締めくくられた。それは、人々がみな兄弟になるとした「歓喜の頌」だから。(地)

信頼される旅づくり

修学旅行は、プランニングから実施まで、安全で意義深いものでなければなりません。近畿日本ツーリストでは、修学旅行に必要な事項をキメ細かく網羅した全国地域別「企画書シリーズ」を作成し、ご活用いただいております。さらに、北海道から沖縄まで、修学旅行・ビデオテープ「学習の旅シリーズ」もご用意。学校の教育方針に沿いながらも、生徒ひとりひとりの心に輝く思い出づくりのため、国内・海外のネットワークを駆使して、細心の努力をいたします。

ツーリストの修学旅行。

近畿日本ツーリスト

本社 千101 東京都千代田区神田松永町19-2

支店 / 国内250店(登録) / 海外15店

運輸大臣登録一般旅行業第20号



心にあざやかな思い出、
心にあざやかな思い出、

第8回全国修学旅行研究大会



大会講演要旨 集団の中に自己を 生かす修学旅行

文部省初等中等教育局
教科調査官 渡部 邦雄

一、旅行・集団宿泊的行事の意義について
 ・平素と異なる生活環境、つまり、平素と異なる「場の効用」・多様な生活経験
 ・終日を共にする集団生活、これらが相乗効果をもつて、ねらいの達成に資する。

二、個と集団との関係は
 ・集団活動としての修学旅行である。望ましい集団活動を行うことが大切である。望ましい集団活動とは、成員が互いに作用し合いながら、個として知・情・意・体の調和のとれた発達を遂げていることにも、集団自体の改善、向上を図っていることにある。

三、個・自己を生かすための学校の方策

▽研究発表要旨△ リーダー養成を 中心にすえた修学旅行

千葉県市原市立国分寺台西中学校
教諭 斉藤 正行



開校四年目を迎えた本校は、過去三年間の反省に基づき、新しい修学旅行への取組みを展開した。既成の日程を消化するだけでは、旅行を生徒自らの手で作りあげ、旅行を、そして学校生活との密着を考慮して旅行の企画・準備と共に日常活動を展開させ、旅行をただ単に一つの行事と考えるのではなく、三年間を

班別テーマを持った 修学旅行を作る

千葉県柏市立柏第五中学校
教諭 山田 守人



全員に徹底するために、評議会による原案作成→討議→修正→討議→可決→学年集会という段階を踏み、その都度アンケートをとり、できるだけ生徒の意見が反映され、リーダーとなる生徒が話し合いや活動の先頭に立つよう留意した。また、体験学習や班活動なども取り入れ、東北地方の自然の雄大さや旅先での人との融合など、ふだんの学校生活では経験できないことを意図的に盛り込んだ。

① 豊かな体験・交友関係の深化
 ② 主体性・自主性の育成
 ③ 教育活動の継続性・発展性

座禅体験で
"心、リフレッシュ!!"
清潔、安全、快適、
安心のお宿



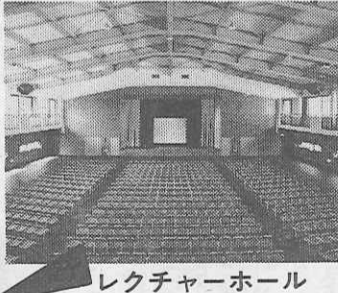
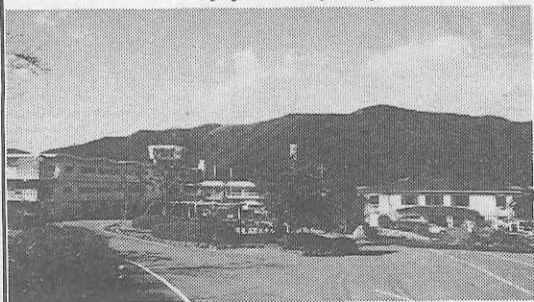
| | | | |
|----|-----|------|------|
| 本館 | 17室 | 194帖 | 120人 |
| 比叡 | 28室 | 260帖 | 200人 |
| 北嶺 | 15室 | 160帖 | 130人 |
| 計 | 60室 | 614帖 | 450人 |



〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館

TEL 0775-78-0047・0554
TEL EX 5464-917
FAX 0775-79-5053

とびだせ自然へ
緑の箱根へ

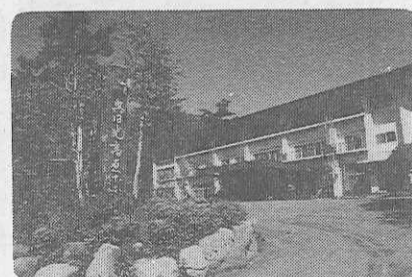


レクチャーホール

〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164
電話0460-4-8595(代表)

箱根高原ホテル

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習
奥日光の自然と仲間たちとの語らい……



夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園
内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/
高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル

〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

きっと、思い出いっぱいの旅になる。

修学旅行は、鈴鹿サーキットで体験学習。

見て聞いて、触れて学ぶ。ためになる体験をしたら、宿泊はリゾート感覚あふれる〈ホテルK棟〉をご利用ください。魅力的な施設・サービスが修学旅行を思い出深いものにします。学校団体用SPECIAL PRICEにてお待ちしております。そのほか、北風のD棟・E棟・G棟・J棟、団体での泊りに便利なビレッジ棟など多彩な宿泊施設もご利用ください。



▲横G体験が新しいサイドフォースカート(モトピア)

- 体験学習のご案内
- エンジン教室●本田技研鈴鹿製作所工場見学
 - モトピア●モータースポーツ観戦●地曳綱
 - 潮干狩●伊勢形紙彫り●茶摘み●テーブルマナー 他

お問い合わせ・お申し込みは
鈴鹿サーキット

〒510-02 三重県鈴鹿市福生町7992 ☎(0593)78-1111
〒107 東京都港区赤坂2-17-22
東京営業所 赤坂ツインタワービル東館16階 ☎(03)3582-3221

ホテルK棟